

Simposio Internacional: Diversidad y Uniformidad en el Horizonte Medio

(国際シンポジウム: 中期ホライズンの多様性と共通性)

趣旨:

このシンポジウムの目的は、アンデス考古学において中期ホライズン(後 550~1000 年)と呼ばれる時代に関する知見を深めることにあります。一般的に、中期ホライズンという時代はアンデス地域(現在のペルー)に成立したワリ帝国を関連付けられてきました。メンゼル、ルンプレラス、イズベル、シュライバー、タンなどの考古学者が論じてきたように、直行する建築プランとD字型広場の組み合わせ、そしてワリ様式の多彩色土器がその根拠とされたのです。しかし、トピック夫妻、ラウ、ジェニングス、そしてシャディのように、「帝国」という概念が多くの異なる意味を含んでしまうとしてその使用を拒絶する研究者もいます。彼らは、この時期を説明するために、地域の自律性やエージェンシーの重要性を強調し、帝国に代わるモデルの提示を試みています。両者の間にみられる齟齬は単にデータの不足に起因するのではなく、データとモデルの用い方の差であると考えられます。

前期ホライズン、すなわちチャビンの研究では、ホライズンが存在するか否かが焦点となっています。しかし、中期ホライズンをめぐる議論は、このような単純な二分法的な「ワリが帝国であったかどうか」という問いに還元するべきではありません。むしろ、中期ホライズンの様相がどのようなものであったかを問わねばなりません。つまり、この問題をいくつもの問いに分割することが建設的でしょう。中期ホライズンにおいてどのような共通性が存在し得たのでしょうか？どのような多様性が存在したのでしょうか？中期ホライズンの共通性と多様性をどのように説明するべきでしょうか？帝国モデルと地域的自律性モデルは一つの現象の異なる側面を説明するものでしょうか、それとも中期ホライズンをよりよく理解するためには両者を統合する必要があるのでしょうか？各々の疑問点に解答を見出す必要があります。「交流」それ自体はモデルではないため、いつ、どのように共通性と地域的多様性が増大したのかを説明しなければならず、また同時に、それらが生じるメカニズムを問わねばなりません。

上述の問題意識の下、このシンポジウムでは各々の発表者が自身のデータを基に議論します。中央高地南部と南高地はイズベルとサパタが、北海岸はカスティーヨが、そして北高地は渡部がデータを提示します。この議論は、形成期研究者にとっての課題であり続けている、前期ホライズン、あるいはチャビンの問題を理解するためにも有益なものとなるでしょう。

日時: 2013年2月16日(土)

場所: 国立民族学博物館第6セミナー室

発表者: William H. Isbell (ニューヨーク州立大学ビンガムトン校)

Luis Jaime Castillo (ペルー・カトリック大学)

Julinho Zapata (クスコ・サン・アントニオ・アバド大学)

渡部 森哉 (南山大学)

土井 正樹 (京都文教大学)

コメンテーター: Isabelle Druc (ウイスコンシン大学マディソン校)

関 雄二 (国立民族学博物館)

松本 雄一 (国立民族学博物館)

佐藤 吉文 (国立民族学博物館)

使用言語: スペイン語(通訳なし)

定員: 20名(先着順、事前申込み不要)

主催: 科学研究費補助金基盤研究(S)「権力の生成と変容から見たアンデス文明史の再構築」

協力: 古代アメリカ学会

<プログラム>

11:00～11:05 開会式

11:05～11:15 本シンポジウムの主要テーマ

渡部森哉

11:15～12:00 "Variación material en la cultura Wari: Una perspectiva desde la capital Ayacuchana"

William H. Isbell

12:00～12:15 質疑応答

12:15～13:30 昼食

13:30～14:15 "Continuidad y cambio en Huarpa y Huari: Un análisis de los datos de las excavaciones realizadas en la comunidad de Trigopampa, Ayacucho - Perú"

土井正樹

14:15～14:30 質疑応答

14:30～15:15 "Tumbas y residencias de elite Wari en la región sur del Perú"

Julinho Zapata

15:15～15:30 質疑応答

15:30～15:45 コーヒーブレイク

15:45～16:30 "Dominio provincial Wari en el Horizonte Medio: un caso de la sierra norte del Perú"

渡部森哉

16:30～16:45 質疑応答

16:45～17:30 "Waris y Mochicas en el valle de Jequetepeque: causalidad, agencia e interacción"

Luis Jaime Castillo

17:30～17:45 質疑応答

17:45～18:30 総合討論

問い合わせ先: 国立民族学博物館 関研究室

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10-1 TEL: 06-6878-8252

E-mail sekiken アット idc.minpaku.ac.jp (アットを@に変えてください)